

豊栄まちづくり通信

VOL.6

発行日：平成十七年六月二十七日

発行人：(株)まちづくり豊栄 代表取締役 金城道夫

豊栄市東栄町一―一八 ふれあいセンター内

TEL (025) 386-1212

株主総会を終わって

(株)まちづくり豊栄代表取締役 金城道夫

去る五月二十四日午後三時よりふれあいセンター二階ホールにおいて、株主総会が開催されました。ご来賓の三林県議、新潟市豊栄支所長（代理出席森田産経課長）をはじめ五〇名の株主の出席のもと有意義な議論を展開していただきました。弊社は平成十五年七月設立以来、商店街マップの作成、ホームページの立上げ、「ら・ねっか」の発行や葛塚市活性化等の中心市街地活性化のため事業を実施してきました。

平成十七年度は継続すべき事業のほか、新規事業にも積極的に取り組んでいくことが確認されました。郊外型大型店の激戦地として有名になっている豊栄地域において、タウンマネージメントの必要性は今後ますます高まっていくものと思われます。私どもはまちづくりのための、商業者、市民、行政の調整機関として、また中心市街地活性化事業の実施主体として鋭意活動してまいります。株主の皆様のご支援をよりしくお願いいたします。



平成十七年度事業計画

一、TMO事業

豊栄地域全体の問題として関係団体との調整を図りながら進めるべき事業と、個々の事業者の経営力強化のための中心市街地活性化事業をTMO事業として捉え、以下の具体的な事業を担当取締役を配して実施して参ります。また、新規事業をはじめ、事業費として経費上の裏付が必要なものについては、資金の活用も含め、期中に検討を加え実施することになります。

① 生活応援拠点整備事業

平成十七年度はサポーターズクラブの1分科会で計画推進の具体的検討を行い、取締役会に提案します。合併建設計画搭載事業の一つにその調査事業が上がっているので、行政との連携を強化し、共同で事業を進めます。

② 地域ネットワークシステム構築事業

今年度は専門業者も加えて、平成十六年度に続き、ホームページ「マイタウンとよさか」の活用と個店のホームページ作成、広告ページ募集を行っていきます。Webショッピングモール「味と名産く越後豊栄」を立ち上げます。

③ 賑わい創出イベント事業

商店会連合会が行う「第5回商店会祭り」及び下町商店会からの「秋祭り2005」等のイベントに参加し、商工会と共に計画立案・実施等にあたります。

④ 個店強化研修事業

昨年度に引き続き独立法人中小企業基盤整備機構よりタウンマネージャーの派遣を受け、葛塚市活性化事業をフォローします。また、タウンマネージャー指導のもと、商工会と共に一年間の予定で「個店の経営力強化」勉強会を主催し、一店逸品運動を展開します。

⑤ エコマネー推進事業（地域通貨「ら・ねっか」の運営）

平成十六年十二月一日スタートした地域通貨「ら・ねっか」をシール会、社会福祉協議会、コミュニティセンター、行政等と共に運営委員会を組織して、会員の拡大、ボランティアでの活用等、地域通貨の普及にあたります。

⑥ その他新規事業

コミュニティバスの運行、市街地駐車場の整備、旧農協倉庫の活用、観光・物産等地域の課題や活性化事業については、関係団体と協議の上、その必要性や緊急性を考慮し、企画・実行していきます。

二、委託事業

平成十七年度においても運営管理費確保のための事業委託を行います。

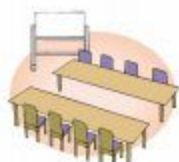
① 観光協会とよさか21の運営及び観光事業の実施

② ふれあいセンターの受付及び管理業務

③ 協同組合とよさかシール会の事務委託

事務局より…

先日（六月十日）吉田町商工会より視察に來られました。駅前通りのアーケードとTMOの活動について意見交換させてもらいました。が商店街のかかえる悩みはどこも同じようです。



葛塚市活性化！

4月10日のいち日より導入された
『ショッピングカート』（30台）
と『のほり』（10本）



240年余の歴史をもつ葛塚市は、長い間豊栄市民の買物の場・憩いの場として親しまれてきました。しかしここ数年、大型店の郊外への出店や「市」そのものの時代への対応の遅れ等によって、かつての賑わいを失っているのが実情です。豊栄の中心市街地活性化のためにも何とか市を復活させたい、との思いで現在タウンマネージャー（中小企業診断士）田中信先生のご指導のもと、市場商組合とまちづくり豊栄を中心に、葛塚市活性化実行委員会を立ち上げ、活性化策を進めているところです。